

消防本部

消防職員の配置状況

※ 職員の階級別配置を表にしたものです。

(平成31年3月31日現在)

階級 区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防長	1							1
次長		1						1
署長		1						1
総務課			1	3	1	1		6
消防課			3	1				4
予防課			2	3	1			6
消防署			4	22	19	15	6	66
西分署			1	6	3	1	2	13
東分署			1	5	4	1	2	13
危機管理課出向				1				1
計	1	2	12	41	28	18	10	112

市勢に対する消防力

※ 各1単位当たりを表にしたものです。

(平成31年3月31日現在)

区分	署所1ヶ所当り	署員1人当り	ポンプ車1台当り	救急車1台当り
面積 (km ²)	70	2	42	53
人口 (人)	37,458	1,003	22,475	28,093
世帯数(世帯)	15,411	413	9,247	11,558

※ 小数点以下四捨五入

平成30年度消防職員研修一覧表

(平成31年3月31日現在)

研修内容	日数	階級						計
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	
初任教育	180日							0
専科教育								
警防科	10日				1			1
特殊災害科	10日				1			1
危険物科	5日				1			1
火災調査科	10日			1				1
救急科	38日							0
救助科	22日					2		2
幹部教育								
中級幹部科	7日			1				1
上級幹部科	3日		1					1
消防大学校								
消防大学校 救助科	52日			1				1
消防大学校 予防科	52日			1				1
惨事ストレス研修	2日		1					1
救急救命士養成所	210日					1		1
小型移動式クレーン講習	3日					2		2
玉掛け講習	3日					2		2
小型船舶資格取得講習	3日					2		2
酸欠管理作業主任者講習	3日				1			1
山岳救助器具取扱研修	2日					2		2
計		0	2	4	4	11	0	21

消防職員資格取得状況

(平成31年3月31日現在)

救急救命士	42
第2級陸上特殊無線技士	112
小型移動式クレーン	83
玉掛け	79
ガス溶接	51
2級5トン小型船舶操縦者士	39
潜水士	17

防火対象物の実態 (平成31年3月31日現在)

用途別		区分	総数 (棟別)	10階 以上	地階	査察件数
1項	イ	劇場・映画館・観覧場	3		2	
	ロ	公会堂・集会堂	63		3	2
2項	ロ	遊技場・ダンスホール	3			
	ニ	カラオケボックス等	2			4
3項	ロ	飲食店	91		1	8
4項		百貨店・マーケット・その他の物品販売業を営む店舗・展示場	182		1	19
5項	イ	旅館・ホテル・宿泊所	49	1	1	2
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	697	78	27	10
6項	イ	病院・診療所・助産所	56		1	5
	ロ	老人福祉施設・救護施設等(主として入所)	22		1	19
	ハ	老人福祉施設・救護施設等(主として通所)	65			5
	ニ	幼稚園・養護学校等	34		1	
7項		小・中・高・大・各種学校	175		2	6
8項		図書館・美術館等	14		1	
10項		停車場・船舶の発着場	12		1	
11項		神社・寺院・教会	94		3	3
12項	イ	工場・作業場	460		9	25
13項	イ	車庫・駐車場	69		20	
14項		倉庫	187		1	2
15項		前各号に該当しない事業所	480		35	2
16項	イ	特定複合用途対象物	218	4	18	44
	ロ	非特定複合用途対象物	69	1	4	3
17項	ロ	文化財	14			2
合 計			3059	84	132	161

※防火対象物 山林又は舟車、船きよ若しくはふ頭に繫留された船舶、建築物その他の工作物若しくはこれらに属する物をいう。その用途は、消防法施行令別表第1表で区分されている。

※特定複合用途対象物 複合用途防火対象物のうち、その一部が(1)項から(4)項まで、(5)項イ、(6)項又は(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されているもの。

※非特定複合用途対象物 上記に掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物。

危険物製造所等類別許可施設及び立入検査状況

消防法第11条の許可施設を類別に表しました。

また、下段は同法第16条の5に基づく立入検査の状況です。(平成31年3月31日現在)

種 別	区 別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売 所	第 二 種 販 売 所	移 送	一 般
	合 計	320	10	76	44	8	58		22	24	39				39
種 別	第1類														
	第2類	1													1
	第3類														
	第4類	308	8	68	44	8	58		22	24	39				37
	第5類	3		2											1
	第6類	1		1											
	混 在	7	2	5											
数 量 別	5倍以下	102		27	7	5	18		22	1	6				16
	5倍を超え 10倍以下	75	4	23	8	2	19			15					4
	10倍を超え 50倍以下	87	1	10	20	1	20			8	12				15
	50倍を超え 100倍以下	20	3	3	7						4				3
	100倍を超え 150倍以下	8	1	4	1						1				1
	150倍を超え 200倍以下	7	1	2	1						3				
	200倍を超え 1000倍以下	21		7			1				13				
	立 入 検 査	180	10	27	39	5	15		21	22	23				18

- ※ 製造所 危険物または危険物以外のものから危険物を製造する目的で1日に指定数量以上を取扱う場所。
- ※ 貯蔵所 指定数量以上の危険物を貯蔵、または取扱う場所。
- ※ 取扱所 危険物を製造する以外の目的で1日に指定数量以上を取扱う場所。

防火講習会及び消防訓練実施状況

(平成31年3月31日現在)

	講 習 区 分	講習回数	参加者数	
講 習 会	甲種防火管理者取得講習（再講習含む）	3	84	
	乙種防火管理者取得講習	2	6	
	消防訓練指導員講習会	2	58	
	防火安全協会 防火安全管理研修会	1	67	
	危険物取扱者養成講習	2	44	
	幼年・少年・少女消防クラブ育成 夏季防火教室	1	20	
	普通救命講習 (H30.1~12)	27	314	
	応急手当普及員講習 (H30.1~12)	1	11	
	応急手当普及員再講習 (H30.1~12)	2	32	
	現 地 訓 練 指 導	初期消火・通報・避難訓練 事業所	48	/
町内会		17		
共同住宅等		14		
学校・幼稚園		54		
応急手当講習（救急処置等）(H30.1~12)				
各種団体		11	212	
事業所		31	642	
自治会		6	568	
学校・PTA		42	1215	
親子救命講習		1	19	

月別火災発生件数及び損害額状況

平成30年

		火災件数					損害額 (千円)					
		計	建物	車両	林野	その他	計	建物		林野	車両	その他
								建物	収容物			
1月	本署	3	3				2,451	2,219	232			
	西分署	1	1				643	235	408			
	東分署											
2月	本署	1				1						
	西分署	3			1	2	1					1
	東分署	2	1		1		33		33			
3月	本署	2	1		1							
	西分署	2				2	20					20
	東分署											
4月	本署	2	1			1	12,265	11,768	256			241
	西分署											
	東分署											
5月	本署											
	西分署											
	東分署											
6月	本署	2	2				12,787	12,741	46			
	西分署	1				1						
	東分署											
7月	本署	3	2			1	9,112	754	66		8,292	
	西分署	2				2						
	東分署											
8月	本署	1				1						
	西分署	3			1	2	37					37
	東分署	1			1							
9月	本署	1	1				20		20			
	西分署											
	東分署											
10月	本署	1				1	3					3
	西分署	1	1				631	554	77			
	東分署											
11月	本署	2	2				1,100	739	361			
	西分署											
	東分署											
12月	本署	4	1	1		2	55	44	11			
	西分署	1				1						
	東分署											
計	総計	39	16	1	5	17	39,158	29,054	1,510		8,292	302
	本署	22	13	1	1	7	37,793	28,265	992		8,292	244
	西分署	14	2		2	10	1,332	789	485			58
	東分署	3	1		2		33		33			

※平成30年12月31日の集計

※その他火災とは、雑草火災や公園のベンチ等の工作物の火災です。

火災月別損害状況及び焼損面積

平成30年

		計	焼損棟数				り災程度				り災世帯	り災人員	死者	負傷者	焼損面積	
			全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損					建物 (㎡)	林野 (a)
1月	本署	3	1			2	3	1		2	3	11		1	40	
	西分署	1	1				1	1			1	3		1	130	
	東分署															
2月	本署															
	西分署															5
	東分署	1				1										3
3月	本署	1				1	1			1	4					1
	西分署															30
	東分署															
4月	本署	1	1				1	1			1	1		1	55	
	西分署															
	東分署															
5月	本署															
	西分署															
	東分署															
6月	本署	2			1	1									57	
	西分署															
	東分署															
7月	本署	2			1	1										
	西分署															
	東分署															
8月	本署															
	西分署															2
	東分署															3
9月	本署	1				1										
	西分署															
	東分署															
10月	本署											1				
	西分署	1		1										2	94	
	東分署															
11月	本署	2			1	1									7	
	西分署															
	東分署															
12月	本署	1				1	1			1	3					
	西分署															
	東分署															
計	総計	16	3	1	3	9	7	3		4	7	22	1	5	383	44
	本署	13	2		3	8	6	2		4	6	19	1	2	159	1
	西分署	2	1	1			1	1			1	3		3	224	37
	東分署	1				1										6

※ 平成30年12月31日の集計

※ り災程度は世帯にかかるものであり、共同住宅の共用部分、事務所等の火災では計上されません。

火災種別及び地区別発生件数

平成30年12月31日現在

地区	建物火災	車両火災	林野火災	その他火災	計
三田	3		1	3	7
三輪	2			2	4
広野	1		2	4	7
小野	1			1	2
高平			2		2
藍	1				1
本庄	1			5	6
フラワータウン地区	2				2
ウッディータウン地区	4	1		1	6
カルチャータウン地区					
つつじが丘					
テクノパーク	1			1	2
計	16	1	5	17	39

現場到着所要時間別火災出動件数

・火災件数 39 件（緊急出動した件数 33 件）

※全体の平均現場到着時間は 6分5秒 です。（事後聞知を除く） 平成30年12月31日現在

事故種別	出動から到着まで(分)		3分以上				20分以上	小計	事後聞知	合計	平均(分)
			3分未満	5分未満	10分未満	20分未満					
火災種別	建物	本署	4	4	1			9	4	13	3分33秒
		西分署		1		1		2		2	8分0秒
		東分署	1					1		1	3分0秒
	車両	本署			1			1		1	7分0秒
		西分署						0			
		東分署						0			
	林野	本署			1			1		1	5分0秒
		西分署		1	1			2		2	6分30秒
		東分署			2			2		2	6分30秒
	その他	本署	2	1	2	1		6	1	7	5分50秒
		西分署	2	2	2	3		9	1	10	8分33秒
		東分署						0			
計 (件)			9	9	10	5	0	33	6	39	

救急隊員の行った応急処置（前年比）

平成30年12月31日現在

	平成29年	平成30年	増減
応急処置人員	3,763	3,944	181
応急処置数	15,229	15,893	664
止血	156	186	30
固定	285	254	△31
人工呼吸	14	17	3
胸骨圧迫	4	2	△2
心肺蘇生	71	62	△9
酸素吸入	742	763	21
気道確保	112	109	△3
経鼻エアウェイ	3	4	1
喉頭鏡・鉗子等	2	2	0
コンビチューブ等	10	6	△4
気管挿管	0	2	2
保温	3,321	3,422	101
被覆	286	300	14
在宅療法継続	20	17	△3
ショックパンツ血圧維持	0	0	0
除細動	11	6	△5
静脈路確保	33	21	△12
薬剤投与	12	6	△6
その他の応急処置	188	218	30
血圧測定	3,555	3,745	190
心音呼吸音聴取	854	969	115
血中酸素飽和度	3,676	3,862	186
心電図測定	1,874	1,934	60

救急事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員調

平成30年12月31日現在

年齢区分	傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児	死亡												
	重症											1	1
	中等症										1	2	3
	軽症												
	その他												
計											1	3	4
乳幼児	死亡										2		2
	重症							1				1	2
	中等症							5			44	7	56
	軽症				7			60			131	2	200
	その他												
計				7			66			177	10	260	
少年	死亡												0
	重症				1						1	3	5
	中等症			1	4		9	4	1		27	4	50
	軽症				19		29	21			87	2	158
	その他												
計			1	24		38	25	1		115	9	213	
成人	死亡							1	1	3	2		7
	重症	1			10		1	5		4	23	19	63
	中等症	1			45	21	7	50		4	249	84	461
	軽症	2			136	24	9	80	4	2	467	12	736
	その他					1							1
計	4			191	46	17	136	5	13	741	115	1,268	
老人	死亡							2			12		14
	重症	2			3	1		23			92	42	163
	中等症				22	5		183	1		738	187	1,136
	軽症		1		61	7	2	217	1		581	14	884
	その他				1			1					2
計	2	1		87	13	2	426	2		1,423	243	2,199	
合計	死亡							3	1	3	16		23
	重症	3			14	1	1	29		4	116	66	234
	中等症	1		1	71	26	16	242	2	4	1,059	284	1,706
	軽症	2	1		223	31	40	378	5	2	1,266	30	1,978
	その他				1	1		1					3
計	6	1	1	309	59	57	653	8	13	2,457	380	3,944	

年齢区分別人口別救急車利用割合及び重症度割合

(平成30年)

年齢区分	人口	搬送人員	利用割合	重症割合	中等症割合	軽症割合
新生児・乳幼児	6,463	264	4.1%	1.1%	22.3%	75.8%
少年	11,452	213	1.9%	2.3%	23.5%	74.2%
成人	68,312	1,268	1.9%	5.0%	36.4%	58.0%
老人	26,581	2,199	8.3%	7.4%	51.7%	40.2%
全年齢	112,808	3,944	3.5%	5.9%	43.3%	50.2%

(人口:地域創生部市民協働室市民課より資料提供 平成30年11月末現在)

- ※ 新生児 生後28日未満
 少年 満7歳以上満18歳未満
 老人 満65歳以上
 乳幼児 生後28日以上満7歳未満
 成人 満18歳以上満65歳未満

救急出動現場到着所要時間別出動件数

平成30年12月31日現在

種別	時間					合計	現場到着 最短時間 (分)	現場到着 最長時間 (分)	現場到着 平均時間 (分)
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上				
急病	15	26	1,726	825	21	2,613	1	31	9
交通事故	4	6	185	100	13	308	1	28	9
一般負傷	2	10	441	223	8	684	1	23	9
その他	8	98	352	111	4	573	1	25	7
合計	29	140	2,704	1,259	46	4,178			

収容所要時間別搬送人員件数

平成30年12月31日現在

種別	時間		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計	収容所要 最短時間 (分)	収容所要 最長時間 (分)	収容所要 平均時間 (分)
			人数	人数	人数	人数	人数	人数				
急病	人数			20	453	1,749	229	6	2,457	16	206	40
	うち管外				23	399	160	6	588			
交通事故	人数				34	203	71	1	309	21	124	48
	うち管外				3	47	62	1	113			
一般負傷	人数			2	105	447	98	1	653	15	253	44
	うち管外				10	141	77		228			
その他	人数			11	135	288	89	2	525	12	136	43
	うち管外				15	164	85	2	266			
合計	人数		0	33	727	2,687	487	10	3,944			
	うち管外		0	0	51	751	384	9	1,195			

月別救急出動状況

平成30年12月31日現在

(単位 件)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等搬送	その他	
区	分															
計	出動件数	13	2	3	308	60	57	684	9	17	2,613	382	0	0	30	4,178
	搬送人員	6	1	1	309	59	57	653	8	13	2,457	380	0	0	0	3,944
1月	出動件数	4		1	15	6	4	84	1	2	270	43			5	435
	搬送人員	2			14	6	4	81	1	2	245	43				398
2月	出動件数	1		1	18	6	3	43			194	26			2	294
	搬送人員			1	18	6	3	40			183	25				276
3月	出動件数	1			26	6	5	49		4	189	34				314
	搬送人員				25	6	5	47		1	174	33				291
4月	出動件数	1			13	2	1	54		3	203	39			5	321
	搬送人員	1			12	2	1	54		3	190	39				302
5月	出動件数				19	4	4	47		2	209	28			1	314
	搬送人員				21	3	4	45		1	201	28				303
6月	出動件数				39	2	7	43	1		188	22			3	305
	搬送人員				39	2	7	40	1		176	22				287
7月	出動件数	1	1		33	8	11	65	2	3	314	22			4	464
	搬送人員				32	8	11	63	2	3	304	22				445
8月	出動件数				23	7	3	56			246	27			6	368
	搬送人員				27	7	3	53			227	27				344
9月	出動件数		1		25	6	4	55	1	1	203	35			2	333
	搬送人員		1		24	6	4	54		1	192	35				317
10月	出動件数	2			35	7	5	65			175	31				320
	搬送人員	3			34	7	5	62			164	31				306
11月	出動件数	2			23		5	62	3	2	177	38			2	314
	搬送人員				23		5	58	3	2	167	38				296
12月	出動件数	1		1	39	6	5	61	1		245	37				396
	搬送人員				40	6	5	56	1		234	37				379

月別救助出動状況

平成30年12月31日現在

区分 月別	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)	事故種別 (件)									覚知別 (件)				
				火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他	119番	加入電話	駆け込み	高速専用	その他
合計	106	32	34	10	22	2	1	3	39	2		27	72	28		4	2
1月	14	4	4	3		1		2	4	1		3	11	3			
2月	5	1	1	1	1				3				4			1	
3月	8	1	1		2				4			2	5	3			
4月	10	1	1	2					4			4	6	4			
5月																	
6月	8	3	3		2				3	1		2	7	1			
7月	10	1	2	1	2		1		3			3	3	7			
8月	9	2	2					1	4			4	8	1			
9月	13	3	3		3				4			6	7	3		2	1
10月	12	7	8	2	5				4			1	10	1			1
11月	9	2	2	1	3				3			2	7	1		1	
12月	8	7	7		4	1			3				4	4			

分団別団員調べ

(平成31年3月31日現在)

階級別 区分		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
		定数	1	3	7	14	12	68	599
実 数	本部	1	3				2	13	19
	第1分団			1	2	1	6	64	74
	第2分団			1	2	1	6	68	78
	第3分団			1	2	2	15	115	135
	第4分団			1	2	2	7	80	92
	第5分団			1	2	2	12	98	115
	第6分団			1	2	2	11	78	94
	第7分団			1	2	2	9	83	97
合計	1	3	7	14	12	68	599	704	

消防団員出動状況

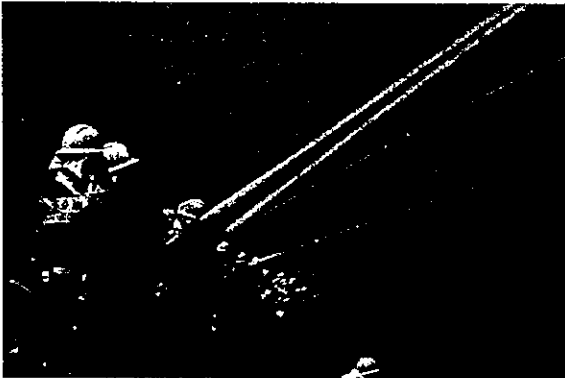
(平成30年)

種 別 区分		火災	水防	警戒	訓練	その他	計
		回数(回)	13	9	13	91	27
人数(人)	271	1418	204	2132	1664	5689	
出動延車両	23	100	15	59	32	229	

消防団の活動

・消防団の組織

三田市の消防団は、明治時代にさかのぼり、消防組としてその組頭は町村長が兼任しており、昭和14年4月に消防組は警防団に改称され、その後、周辺町村との合併等による市勢の変遷を経て、現在の7分団704名の消防体制を確立しました。



[消防団の組織]

	分団数	定数	実数
三田市消防団	7分団	704人	704人

・消防団の業務・活動

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、地域の安全と安心を守るため活躍する崇高なボランティア精神を持った団体です。

火災発生時にいち早く現場へ駆けつけ消火活動を行うばかりでなく、地震や風水害など大規模災害や林野火災時には多数の団員を動員し、災害防ぎょ活動を行うなど地域における消防防災の中核的存在として重要な役割を果たしています。

また、平常時においても、訓練のほか、応急手当の普及指導、警戒、広報活動などに従事し、消防・防災力の向上や地域コミュニティの活性化に貢献し、市民に密着した安全で安心して暮らせるまちづくりのため、団員が一致団結し活動を続けています。

[年間の主な活動・行事]

月	
4月	消防大会
6月	危険物安全週間訓練
7月	夏季訓練
9月	ポンプ操法大会
10月	消防団ポンプ一斉点検
11月	秋季火災予防運動
12月	年末特別警戒
1月	文化財防火訓練
2月	新入団員・幹部団員研修
3月	春季火災予防運動



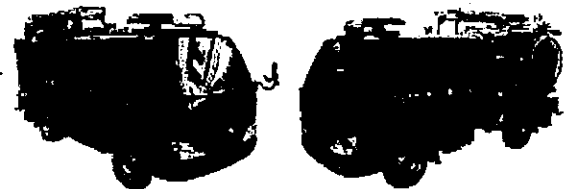
・消防団の施設・装備

平成29年12月から株式会社モリタの協力により、機能別班（企業連携消防団）が発足し、企業内に小型動力ポンプ付積載車を配備しています。

また、平成30年3月には第4分団（志手原）消防器具庫が新設されました。

[消防ポンプ自動車等の配備状況]

小型動力ポンプ付積載車	13台
小型動力ポンプ	13台



三田消防団の沿革

- S 14. 4 三田警察署管内に警防団設置
- S 22. 4 消防団令公布により警防団を消防団に改組
- S 31. 9 有馬郡三田町、三輪町、広野村、小野村、高平村の5ヶ町村の合併により、三田市消防団が発足した
- S 32. 5 支団制を制定して、5支団をもって市街地を中心に全地域の防災体制を強化した
- S 32. 7 有馬郡相野との合併により、6支団に強化された
- S 33. 7 市制施行に伴い、三田市消防団と改めた
- S 35. 7 三田市消防制度改革審議議会設置
- S 41. 5 三田市消防本部を設置
- S 42. 12 第3分団（上井沢）消防器具庫新設
- S 43. 3 第5分団（鈴鹿）消防ポンプ車配備
- S 44. 11 第7分団（大畑）消防ポンプ車配備
- S 45. 11 第1分団（京口）消防ポンプ車配備
- S 46. 12 第2分団（縄手）消防ポンプ車配備
- S 47. 10 第6分団（下相野）消防ポンプ車配備
- S 47. 11 第6分団（下相野）消防器具庫新設
- S 49. 10 第3分団（北浦）、第4分団（乙原）第5分団（上槻瀬）に小型動力ポンプ付積載車配備
- S 50. 3 第3分団（北浦）消防器具庫新設
- S 50. 10 第6分団（藍本）、第7分団（本庄）に小型動力ポンプ付積載車配備
- S 51. 8 第4分団（志手原）小型動力ポンプ付積載車配備
- S 55. 3 第5分団（上槻瀬）消防器具庫新設
- S 55. 3 藍本、北浦地区に無線サイレン吹鳴装置を設置
- S 56. 3 第7分団（本庄）消防器具庫新設
- S 56. 3 大畑、乙原、高平に無線サイレン吹鳴装置を設置
- S 56. 11 相野、本庄、広野、志手原地区に無線サイレン吹鳴装置を設置
- S 56. 12 第4分団（志手原）消防器具庫新設
- S 57. 9 消防活動の円滑を図るため、全分団に携帯用無線機を配備
- S 58. 3 第1分団（京口）消防器具庫新設
- S 58. 11 第7分団（大畑）消防器具庫新設
- S 59. 3 第6分団（藍本）消防器具庫新設
- S 59. 12 第4分団（乙原）消防器具庫新設
- S 61. 1 第1分団（京口）、第2分団（縄手）に小型動力ポンプ付積載車配備
- S 61. 2 第5分団（鈴鹿）消防器具庫新設
- S 61. 3 鈴鹿地区に無線サイレン吹鳴装置を設置
- S 61. 12 第7分団（大畑）小型動力ポンプ付積載車更新
- S 62. 11 第5分団（鈴鹿）小型動力ポンプ付積載車更新
- S 63. 10 第1分団（相生町）小型動力ポンプ付積載車更新
- H 元. 11 第2分団（三輪）小型動力ポンプ付積載車更新
- H 2. 9 第2分団（大原）消防器具庫新設
- H 2. 10 第3分団（広野）第6分団（下相野）小型動力ポンプ付積載車更新
- H 3. 9 第3分団（北浦）第4分団（乙原）第5分団（上槻瀬）小型動力ポンプ付積載車更新
- H 3. 12 第3分団（広野）消防器具庫新設
- H 4. 9 第6分団（藍本）第7分団（本庄）小型動力ポンプ付積載車更新
- H 4. 12 第6分団（下相野）消防器具庫新設及び無線サイレン吹鳴装置器具庫へ移設
- H 5. 8 第4分団（志手原）小型動力ポンプ付積載車更新
- H 5. 9 第1分団から第4分団までの各車両に受令機を設置
- H 6. 3 第3分団（北浦）第5分団（鈴鹿）第6分団（藍本）第7分団（本庄）各車両に小型ポンプ積載

H 6. 3	三田市消防制度改革審議議会条例廃止	H17. 3	第7分団（本庄）消防器具庫新設及びホース干し場新設、無線サイレン吹鳴装置更新
H 6. 10	第5分団から第7分団までの各車両に受令機を設置	H18. 3	第4分団（乙原）ホース干し場新設無線サイレン吹鳴装置更新
H 6. 10	第3分団（広野）第5分団（上槻瀬）第6分団（下相野）第7分団（大畑）各車両に小型ポンプ（15PS）積載	H19. 3	第6分団（藍本）消防器具庫新設及びホース干し場新設、無線サイレン吹鳴装置更新
H 7. 7	消防団旗並びにはしご演技まとい購入	H20. 3	第1分団小型動力ポンプ付積載車更新
H 7. 10	第1分団 第2分団 第4分団（乙原）各車両に小型ポンプ（15PS）積載	H21. 1	第2分団小型動力ポンプ付積載車更新
H 7. 10	消防団本部専用車購入	H21. 2	第6分団（下相野）ホース干し場新設無線サイレン吹鳴装置更新
H 8. 4	第1分団 第2分団各器具庫に無線サイレン吹鳴装置設置	H 21. 11	第3分団（広野）小型動力ポンプ付積載車更新
H 8. 8	はしご演技まとい購入	H 21. 11	第6分団（下相野）小型動力ポンプ付積載車更新
H 9. 12	市役所南分館に無線サイレン吹鳴装置を新設	H 21. 12	第1分団ホース干し場新設
H 9. 12	第6分団（藍本）無線サイレン吹鳴装置を更新	H 22. 2	（社）日本損害保険協会から小型動力ポンプ付積載車を寄贈される
H10. 3	消防団器具庫12ヶ所に防災資器材18品目を配備	H 22. 11	第4分団（乙原）第5分団（上槻瀬）小型動力ポンプ付積載車更新
H12. 1	第5分団（上槻瀬）ホース干し場新設、無線サイレン吹鳴装置更新	H 23. 12	第3分団（北浦）小型動力ポンプ付積載車更新
H12. 12	第3分団（北浦）ホース干し場新設無線サイレン吹鳴装置更新	H 24. 1	女性消防団員が消防団本部付で発足
H13. 10	第7分団（東本庄）ホース干し場新設	H 24. 10	第6分団（藍本）第7分団（本庄）小型動力ポンプ付積載車更新
H13. 11	第5分団（十倉）ホース干し場新設無線サイレン吹鳴装置更新	H 25. 10	第4分団（志手原）小型動力ポンプ付積載車更新
H14. 11	第7分団（大畑）ホース干し場新設無線サイレン吹鳴装置更新	H 26. 3	消防庁無償貸付により防災資器材等9品目を配備
H15. 3	第3分団（広野）ホース干し場新設無線サイレン吹鳴装置更新	H 28. 3	第2分団（三輪）消防器具庫新設
H16. 11	第5分団（鈴鹿）小型動力ポンプ付積載車更新	H 28. 9	消防団に災害用タブレット配備（13台）
H16. 11	第7分団（大畑）小型動力ポンプ付積載車更新	H 28. 12	県内初企業連携消防団発足（株式会社モリタ）
H17. 3	第7分団（本庄）消防器具庫新設及びホース干し場新設、無線サイレン吹鳴装置更新	H 30. 3	第4分団（志手原）消防器具庫新設
		H 30. 5	可搬型投光器配備（12台）